

2023 年度 国民体育大会柔道競技 少年の部 第二次予選会

1. 主催 (一社)愛知県柔道連盟
2. 後援 (公財)愛知県スポーツ協会
3. 日時 令和5年6月10日(土) 受付 9:00～ 計量 9:30～10:00
4. 会場 愛知県武道館 第1競技場
5. 大会役員
 - (1) 会長 河原 月夫
 - (2) 副会長 金子 恵一 大竹 有二 河合 孝
 - (3) 競技
 - ① 強化部長 松本 宣子
 - ② 強化委員長 石田 輝也
 - ③ 強化副委員長 田嶋 之貴
 - ④ 強化委員 藤山 茂 芳森 信吾 野中 健 伊東 朝樹
高濱 克有 三宅 恵介 山本 典実 後藤 邦仁
大瀧 徹士
 - ⑤ 審判長 上野 義行
 - ⑥ 審判員(順不同)

浅野 光秀	鬼頭 勝	武藤 世二	鰐渕 良則	安井 正樹
森田 泰行	西川 悦史	笹瀬 貴司	坂口 矩紀	山下 成己
山下 義剛	伊藤 大	大瀧 徹士	岩本 直樹	松下 泰夫
近藤 航冴	土屋 輝祐	大岩 龍介	若山 裕章	野田 大介
大崎 正紘	及部 健太郎	渡邊 風吹	石橋 亮治	市川 大訓

6. 試合方法

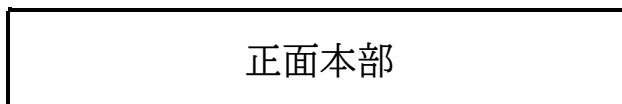
- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 試合時間はすべて3分間とする。
- (3) 準々決勝までおよび3位決定戦は、技によるスコアが同等の場合、指導が少ない方が勝者となる。スコアが同等で指導差が無い場合は旗判定で勝敗を決する。
準決勝、決勝は技のスコアが同等で指導差2の場合は僅差勝となる。指導差1以下の場合には時間無制限のGSを適用する。GSでは先に技のスコアを得た方が勝者となる。または、先に指導が多くなった方が敗者となる。

- (4) トーナメント方式で行い、各階級のベスト4が最終選考会に出場できる。最終選考会のシード順を決めるため、3位決定戦も行う。
- (5) 呼び出しても選手が現れない場合、場内放送をかけて30秒を過ぎても試合場に現れない場合は「棄権」とする。
- (6) 同一試合者の試合が連続する場合は、原則3分間のインターバルをとるものとする。
- (7) 監督、コーチは試合が止まっている間(「待て」から「始め」の間)のみ、選手に指示を与えることができる。試合続行中は指示を与えることはできない。

7. 柔道衣コントロール

- (1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
 - ① 上衣・下穿
 - (ア) 外枠が赤色のIJFラベルがついているもの
 - (イ) 赤色のIJFラベルがついていない場合
「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの
 - ② 帯
 - (ア) IJFラベルがついているもの外枠の色は赤・青どちらでも可
 - (イ) IJFラベルがついていない場合
「JU0000」と表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの 赤・黒どちらでも可
- (2) 柔道衣は白色のみを使用し、背部に所属名と氏名の表記された規定のサイズのゼッケンが縫い付
てあること。

8. 試合会場



※正面側では選手は待機しないこと

第4 試合場	第3 試合場	第2 試合場	第1 試合場
男子 100kg 級 無差別	男子 90kg 級	男子 73kg 級	男子 60kg 級

時計・掲示

時計・掲示

時計・掲示

時計・掲示

- 試合進行の状況によって、試合会場を変更する場合がある。その場合には放送で連絡する。

9. その他

- (1) 二次予選の上位4名は最終選考会への出場権を得る。その場合、階級変更は認められない。
- (2) 最終選考会への出場を辞退する場合は、本日中に申し出ること。